

令和七年四月十三日執行

柳川市長選挙

選挙公報

柳川市選挙管理委員会

「選挙」－ 私たち一人ひとりのために

私たちは、家庭や地域、学校や職場など、さまざまな場で暮らしています。私たちの生活や社会をよくするため、私たちの意見を形にする代表者を決めるのが「選挙」です。

選挙権を持っている人は？

１８歳以上の日本国民は、選挙権をもちます。ただし、選挙人名簿に登録されていない人や公民権が停止されている人など一定の要件にあてはまる方は、投票することができません。

！注意！

転入したときに市役所に届出を出していない場合、選挙に投票することができません。お引越しの際は、転入届、転出届、転居届をお忘れなく！

投票所

選挙当日の投票所は、地域ごとに２２箇所設けられています。有権者の方は、４月１３日（日）午前７時～午後８時に投票所入場券に書かれている投票所で投票することができます（その他の投票所では、投票することができません）。

投票所名	投票所	所在地
第１投票所	柳河ふれあいセンター	新町 ５-２
第２投票所	柳河小学校おりあいルーム	恵美須町 ２８
第３投票所	城内コミュニティ防災センター	本町 ５３-１
第５投票所	矢留うぶすな館	矢留本町 １５０
第７投票所	柳川農村環境改善センター	下宮永町 １３２-１
第８投票所	有明まほろばセンター	有明町 １４９０
第９投票所	就業改善センター	久々原 １２６-３
第１０投票所	就業改善センター	久々原 １２６-３
第１１投票所	蒲池農村環境改善センター	矢加部 ２５１-３
第１２投票所	中村公民館	東蒲池 １２７９
第１３投票所	大和コミュニティセンター	大和町明野 ４２６-１
第１４投票所	柳川市大和漁村センター	大和町中島 ３８５
第１６投票所	有明コミュニティセンター	大和町皿垣開 ５６０-１
第１７投票所	皿垣コミュニティセンター	大和町栄 １４９５-３
第１８投票所	豊原コミュニティセンター	大和町豊原 １３８-１
第１９投票所	六合コミュニティセンター	大和町六合 １６７７
第２０投票所	ニツ河コミュニティセンター	三橋町木元 ５７
第２１投票所	藤吉コミュニティセンター	三橋町高畑 ２５６
第２２投票所	垂見コミュニティセンター	三橋町垂見 １５８３-２
第２３投票所	矢ヶ部コミュニティセンター	三橋町柳河 ４３１-１
第２４投票所	中山コミュニティセンター	三橋町中山 ７９４-２
第２５投票所	三橋生涯学習センター 講義室	三橋町正行 ４３１-２

変えよう柳川市政！
継続か 改革か

もちぎの約束

「教育・子育て支援 日本一を目指す」(柳川宣言)
◎子育て世代との対話を通じて「柳川宣言」を発出し、
日本一子育てしやすい「まち」をつくります
「稼げる」まちづくり」
◎1年以内の企業誘致を確約します
◎「稼げる」まちづくりを実現し、市民税を減税します
「借金(※令和5年度230億円)に依存しない財源の確保」
◎国との太いパイプを活かし、国の予算を積極的に取り込みます
◎企業版ふるさと納税を活用した「柳川地方創生基金」を設置し、
魅力ある「まちづくり」を実現します
※出典:令和5年度柳川市歳入歳出決算及び基金運用状況並びに財政健全化・経営健全化審査意見書
「農畜産業・水産業の活性化」
◎農畜産業・水産業者の所得向上を図ります
◎有明海再生のため4県、水産庁、環境省、漁業関係者などに
よる4県連合有明海再生協議会の立ち上げを推進します

もちぎ浩徳プロフィール 1960年6月8日 福岡県柳川市生まれ
柳川市立柳河小学校、柳川市立柳城中学校、福岡県立伝習館高等学校、西南学院大学、
1983年 経済産業省入省、1992年 英国留学、2003年 在カナダバンクーバー総領事館 領事
2017年 在インドネシアエネルギー鉱物資源省 顧問、2020年 公文教育研究会 顧問
(資格) 簿記2級、インドネシア語検定B級 (趣味・特技) 読書、ゴルフ、格闘技
(好きな言葉) 「Don't Think, Feel.」(ブルース・リー)



経済産業省
出身

柳川市長候補 完全無所属
もちぎ
浩徳
ひろのり

停滞を続けるか、**変革**に踏み出すか！
柳川を再生する 6つの柱

- 1 市民不在の事業は中止！
 - 西鉄柳川駅西口の川下り乗り場事業を中止。費用対効果・管理コストも不明で市民負担がずっと続く
 - 2025年夏からの柳川庁舎増築工事(当初費用9億1600万円)を凍結
- 2 市民の負担を引き下げる！
 - 事業や補助金の見直し、ふるさと納税の大幅強化で市民税や固定資産税など引き下げ
 - 「軽自動車税」相当の市民給付金を早期に実施、有料ゴミ袋の料金や品質を見直し
- 3 「柳川に住んで良かった」をずっと守る！
 - 2025年度から廃止になる敬老祝い金を復活
 - 三橋・昭代地区の買い物難を解決
 - 市民ニーズを聞くタウンミーティングや目安箱の設置
- 4 「柳川に住み続ける」をずっと守る！
 - 子育て支援策を充実し、若者層の人口流出を食い止める
 - 高校生までの医療費・給食費・学費の無償化を実現
 - 小中学校の統廃合を街づくりの視点から再検討
- 5 「柳川でずっと稼ぐ」に本気で取り組む！
 - ノリ漁不作を他地域と連携して対応、貝漁の復活と支援
 - コメ不足と価格高騰に対応、高齢化による後継者難の農家と直接に話し合う
 - 中小企業の事業拡張・販路開拓を強力に支援
 - 半導体・情報産業企業などを戦略的に誘致
- 6 「柳川はずっといいね」を実現する！
 - 観光を質・量で大幅に強化、案内看板・掘割の水質・周辺環境などの整備
 - 「宿泊型観光」「体験型観光」の開発
 - 「来てがっかりの柳川」の汚名を返上するために「食・住・文化」の魅力を大幅にアップ

「市民と対話する市政」「ガラス張りの市政」を実現!!



まつぶじ
松藤 まさゆき
柳川市立柳河小・柳城中、福岡県立伝習館高、
明治大学政治経済学部卒
元日本経済新聞記者、元立教大学兼任講師
日本メディア学会員・執筆業
65歳



新しい光で照らします
輝く未来

「育てやすさ」「学びやすさ」「働きやすさ」「住みやすさ」が共存した柳川のまちづくり!

- 1 子育てに優しいまちづくり
「子どもは宝」です。ICTを活用し、子育て世代の負担軽減やサポートの充実を図り、子育てに優しいまちをつくります。
- 2 子どものための教育環境づくり
学校再編は時期を含め再検討し、豊かな人間性と確かな学力を持つ子どもを育成するための教育環境をつくります。
- 3 柳川市の特徴を生かした仕事づくり
農業・漁業・商工業・観光業を支援し、柳川市の特徴を生かした仕事づくりを進めます。
- 4 心身ともに元気で長生きできる高齢者や障がい者にやさしい地域づくり
高齢者や障がい者が無理なく生活できる地域づくりを目指します。
- 5 災害に強いまちづくり
近年地球温暖化の影響で想定外の記録的な大雨による水害が発生しています。水害対策など災害に強いまちをつくります。



まつなが
松永 ひろゆき
60歳(無所属)
プロフィール
●蒲池小、蒲池中卒業
●福岡県立伝習館高等学校卒業
●福岡大学卒業
●柳川市役所在籍36年